

一般社団法人園芸学会 国際交流基金助成事業の申請にあたっての注意事項
(第32回国際園芸学会議 (IHC2026) 参加助成)

申請資格

1. 申請者は国内在住の園芸学会正会員であること。
2. 申請時点で、登録カテゴリーがISHS member (国際園芸学会会員), non-ISHS member (国際園芸学会非会員) もしくはStudent (学生) のいずれかで参加登録費を支払い済みであること (猶予申請の場合を除く)。
3. 本助成はIHC2026参加にかかる経費 (参加登録費, 園芸学会年会費, 国際園芸学会年会費, 交通費等) の控除に充当することを前提とします。

申請書記入要領

1. 申請額を記入して下さい(2万円を上限とする)。
2. 申請者の氏名を記入して下さい。
3. 「生年月日」を西暦で記入して下さい。「年齢」は申請書締め切り日現在で記入して下さい。
4. 職については、学生の場合には学年を記入し、かつ奨学生の場合にはその名称、留学生の場合には国費、私費の別を明記して下さい。
5. 「参加国際会議と園芸学との関連」については、会議出席・発表によって期待される成果を含め、会議の性格 (対象分野やこれまでの開催状況), 規模, 国際性, 学術性等, 特に園芸学との関連が分かるように記入して下さい。ただし、国際園芸学会議に関してはこの項の記入は不要です。
6. これまでに園芸学会国際交流基金による国際会議参加助成を受けた場合は記入して下さい。
7. 「他機関からの助成」については、申請中のものも含めて記入をお願いします。

添付資料

1. 参加費領収書 (参加登録を確認できる書類メール等可, 招待状 (招待講演の場合))
 2. 申請者の略歴を、特に研究歴, 学会活動歴が分かるよう作成して下さい。
 3. 申請者の研究業績リスト (著書, 原著論文, 総説, 研究発表に分けて記入) を作成して下さい。ただし、研究発表に関しては過去5年間に限って記入して下さい。
 4. 1. から3. を1つのPDFにまとめて、ファイル名を「お名前_添付資料」にして送付して下さい。
- ※猶予申請を出された方は2. と3. を送付してください。また、参加登録費をお支払い次第、別途メールにて領収書をご提出ください。

助成の決定

1. 選考は申請書に基づき理事会が行い、選考結果は会計幹事より申請者に通知されます。
2. 助成の決定は園芸学研究を通じて本会会員に公表されます。
3. 本助成決定後に他団体の国際交流事業等による助成が決定した場合には、すみやかに会計幹事に連絡して下さい。
4. 送金は本人の銀行口座へ振り込みます。詳しくは会議開催の約1カ月前に会計幹事から連絡いたします。

連絡先

〒520-2194 滋賀県大津市瀬田大江町横谷1-5
龍谷大学農学部農学科野菜園芸学研究室
一般社団法人園芸学会 会計幹事 滝澤 理仁
Tel: 077-599-5700; Fax: 077-599-5608
E-mail: takisawa@agr.ryukoku.ac.jp

一般社団法人園芸学会 国際交流基金助成申請書

一般社団法人園芸学会御中

園芸学会国際交流基金による第32回国際園芸学会議参加助成を申請いたします。

助成申請金額 _____ 円

令和 年 月 日

(フリガナ)

申請者氏名 _____ 印

生年月日 年 月 日 年齢 歳 園芸学会会員としての年数 年

所属機関名・職

所属機関所在地

TEL

FAX

E-mail

出席国際会議の名称

主催

開催国・開催地

期間

出席目的(○で囲む): 1. 招待講演 2. 発表 3. 座長 4. その他()

出席国際会議と園芸学との関連(国際園芸学会議の場合記入不要)

講演・発表題目

これまでに受けた園芸学会国際交流基金による国際会議参加助成

出席した国際会議の名称 _____ 金額 _____ 万円

他団体の国際交流事業等による助成(申請中の場合は申請中と付記願います)

助成団体

金額

万円